

〈参考資料〉

2019年10月30日

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

### 魚介類の核種分析結果〈福島第一原子力発電所港湾内〉

試料名 (部位)	採取場所	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
ヒラメ(筋肉) No. 1	1F港湾内(港湾口付近)	2019年9月26日	ND(2.1)	15	15
メジナ(筋肉)	1F港湾内(東波除堤北側)	2019年9月5日	27	370	397
マコガレイ(筋肉)	1F港湾内(東波除堤南側)	2019年9月13日	4.3	43	47.3
ヒラメ(筋肉) No. 2	1F港湾内(南防波堤)	2019年9月2日	ND(2.2)	18	18

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載し、個別の核種については( )内に検出限界値を示す。

※ 基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。